

数量総括表様式

目 次

1. 作成方法	1
2. 数量総括表様式	2

数量総括表

印刷しない

工 種

種 別

規 格

単位

計算数量

設計数量

摘 要

設計
数値

備 考

参照
数値

○数量総括表

数量総括表には、工事工種体系の工事区分(レベル1)から規格(レベル5)までの項目を記載するものとする。なお、体系階層毎の記載方法は以下のとおりとする。

1)レベル1～5の名称は、国土技術政策総合研究所の「工事工種体系ツリー」を参照して作成することを原則とする。

2)計算数量欄には、「数量計算書」と同じ数量を記載する。

3)設計数量欄には、数量丸め後の「設計数量」を記載する。

4)列の追加・削除、セルの結合は行わないこと。

レベル1(工事区分)

レベル2(工種)

レベル3(種別)

レベル4(細別)

レベル5(規格)

単位

数量計算書より

数量丸め後

国土技術政策総合研究所「工事工種体系ツリー」より
P.1-1-6 ～

積算体系ツリー

レベル1
工事区分

レベル2
工 種

レベル3
種 別

レベル4
細 別

レベル5
規 格

積算用
単位

総括表用
単位

備考

道路改良

道路土工

掘削工

掘削

【土質、施工方法、押土の有無、障害の有無、施工数量】

m3

式 or m3

一土砂等運搬

【土質】

m3

式 or m3

一軟弱土等運搬

【土質】

m3

式 or m3

一整地

【作業区分】

m3

式 or m3

一転石破砕

【火薬使用の有無】

m3

式 or m3

一押土(4-2')

【土質】

m3

式 or m3

一積込(4-2')

【土質、作業内容】

m3

式 or m3

一人力積込

【土質、作業内容】

m3

式 or m3

掘削工(ICT)

掘削(ICT)

【土質、施工方法、障害の有無、施工数量】

m3

式 or m3

掘削

【土質、施工方法、押土の有無、障害の有無、施工数量】

m3

式 or m3

一土砂等運搬

【土質】

m3

式 or m3

【記載例】

土木工事数量算出要領「1.6 設計表示単位及び数値」より

[別表-1]

種 別

細 別

規 格

設計表示
単位

数値

備 考

土工

掘削工

掘削

土質
施工方法
押土の有無
障害の有無
施工数量

m³

100

ただし1,000m³未満及び岩の場合は10m³

土工

掘削(砂防)

土質

m³

100

ただし1,000m³未満及び

道路改良

道路土工

掘削工

掘削

オープンカット

m3

86.0
1,560.0

90
1,600

100

ただし1000m3未満及び岩の場合は10m3

-1
-2

舗装工

舗装工

アスファルト舗装工

上下段で文字を調整

下層路盤

RC-40

863.5

864

丸め方法は数値を入力

1 作成方法

数量総括表

上段：当初
下段：変更

印刷しない

工 種	種 別	規 格	単 位	計 算 数 量	設 計 数 量	摘 要	設計 数 位	備 考	参照 数 位
	(車道・路肩部)	t=46cm	m2	1,563.4	1,560		10	たて0.1000m未満は1mm	-1

数量総括表

下段：變更

[illegible]